

ベクシル 2077 日本鎖国 (2007)

メディア 映画 アニメ
ジャンル SF サスペンス
製作国 日本
色彩 Color
時間 109分
初公開日 2007/08/18
公開情報 松竹

【キャッチコピー】

希望よ、ひらけ。

【解説】

「ピンポン」の曾利文彦監督が、ハイテク技術を駆使して鎖国を強行した日本を舞台に描く近未来SFサスペンス。鎖国により秘密のベールに包まれた日本の内情を探るため潜入を図った米国特殊部隊の女性兵士ベクシルが目目の当たりにする恐るべき陰謀とそれに立ち向かうベクシルの活躍を、“3Dライブアニメ”と呼称された最先端映像表現で描き出す。声の出演は、黒木メイサ、谷原章介、松雪泰子。

21世紀初頭、バイオ技術とロボット産業が急速な発展を遂げ、その両方で世界を大きくリードする日本は市場を独占してしまう。そんな中、国際連合は安全性や倫理的な問題を理由に厳格な国際協定を設けて規制を強化する。日本はこれに反発して国際連合を脱退、そして2067年、ハイテク技術を駆使した完全なる鎖国を開始する。それから10年、一切の闇に覆われた日本の実態を把握するため、米国特殊部隊“SWORD”は潜入作戦を決行、隊長レオンの身を挺した行動と謎の日本人マリアの助けにより、女性兵士ベクシルが潜入に成功する。その後マリアと行動を共にしながら、次第に日本を牛耳る企業“大和重鋼”が企む巨大な陰謀に巻き込まれていくベクシルだったが…。

【クレジット】

監督	曾利文彦		
エグゼクティブプロデューサー	濱名一哉		
プロデューサー	中沢敏明 葭原弓子 高瀬一郎		
脚本	半田はるか 曾利文彦		
音楽	ポール・オークンフォールド	Paul Oakenfold	
主題歌	mink		『Together again』
声の出演	黒木メイサ 谷原章介 松雪泰子 朴路美 大塚明夫 櫻井孝宏 森川智之	Meisa Kuroki	ベクシル レオン・フェイデン マリア タカシ サイトウ リョウ キサラギ

